



2026年4月28日

各位

会社名 中国電力株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 中川 賢剛  
(コード番号 9504 東証プライム)  
問合せ先 経営企画部門 (長期計画グループ)  
マネージャー 砂岡 真由美  
(TEL 082-241-0211)

## 2026年3月期の剰余金の配当、2027年3月期以降の配当方針 および2027年3月期の配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、2027年3月期以降の配当方針および2027年3月期の配当予想を決議しましたので、お知らせします。

なお、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当については、本年6月25日に開催予定の第102回定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 2026年3月期の剰余金の配当

##### (1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026年1月30日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株あたり配当金	17円00銭	同左	22円00銭
配当金総額	6,128百万円	—	7,930百万円
効力発生日	2026年6月26日	—	2025年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) 理由

当社は、2026年3月期の配当について、配当性向12%を目安とすることを基本としています(2025年4月公表)。

その後「中国電力グループ経営ビジョン2040」を検討するなかで、2027年3月期以降の配当について、財務戦略との整合性や配当の予見性を高める観点から、DOE(株主資本配当率)の考え方を導入することとし、お知らせしました(2025年9月公表)。

2026年3月期の配当については、本年4月から新たなグループ経営ビジョンの実行段階に入ることを踏まえ、安定性や予見性の観点から配当を実施することとしました。

年間配当金は、配当予想としてお知らせしていた1株あたり27円を据え置き、このうち期末配当金を1株あたり17円とします。

##### (ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	10円00銭	17円00銭	27円00銭
前期実績 (2025年3月期)	5円00銭	22円00銭	27円00銭

## 2. 2027年3月期以降の配当方針および2027年3月期の配当予想

2025年9月にお知らせした将来の株主還元の方針に基づき、2027年3月期以降の配当方針および2027年3月期の配当予想は以下の通りとします。

### <2027年3月期以降の配当方針>

- ▶ 当社は、財務基盤の回復過程においても株主の皆さまに安定的な配当を行っていく趣旨から、配当の決定にあたっては2027年3月期からDOE（株主資本配当率）の考え方を導入し、島根3号機の営業運転開始までは、DOE2%を目指しつつ財務基盤の回復状況などを総合的に勘案して決定します。

### <2027年3月期の配当予想>

- ▶ 2027年3月期の配当予想については、上記の配当方針に基づき、財務基盤の回復状況などを総合的に勘案して、年間配当金を1株あたり30円（中間配当金15円、期末配当金15円）とします（DOE1.5%程度）。

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2027年3月期予想	15円00銭	15円00銭	30円00銭
当期実績 (2026年3月期)	10円00銭	17円00銭	27円00銭

島根3号機の営業運転開始までの間においても財務基盤の回復を進め、DOE2%を目指します。

※ 本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際には、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上